

# 電源立地地域温排水対策事業調査 一抄録一

田村 亘・<sup>※</sup>藤田 修央

## 発 表 誌 名

平成2年度電源立地地域温排水対策事業調査報告書（東面地点）・平成3年3月・青森県

## 抄 録

### 1. 漁獲実態調査

漁業種類別・魚種別（主に底魚）漁獲量および操業状況を調査した。

- (1) 白糖・小田野沢地区においては、小型定置網、刺網、一本釣、棒受網、イカ釣および延縄6漁業種類が営まれているが、小型定置網およびイカ釣の2漁業種類による漁獲金額が当地域の大部分を占めている。
- (2) 主な底魚は、ヒラメ、カレイ類等であり、そのうち小型定置網で漁獲されるヒラメの銘柄別漁獲量は、6月が大>小>中>大大以上>P>ZP、10月がZP>P>小>中>大>大大以上の順であった。また、カレイ類（ババガレイを除く）では刺網>小型定置>一本釣の順で漁獲が多く、それらの盛漁期は3月、6月であり、3月はマガレイ、6月はイシガレイの漁獲が多かった。一方、アイナメについては刺網>一本釣>小型定置の順で、それらの盛漁期は6月～7月であった。

### 2. 標本船調査

漁業種類別の漁場利用状況を調査した。

- (1) 一本釣漁業は、主として6月～7月に、小田野沢地先の水深130～200mで操業し、主にメヌケを漁獲していた。
- (2) カレイ、カニ刺網漁業は、主として6月～7月に小老部～猿ヶ森地先の水深5～8mで操業し、主にヒラメ、カレイを漁獲していた。
- (3) イカ釣漁業は、6月～8月に操業日数、漁獲量共に多く、それ以後は低調となった。
- (4) サケ小型定置網は9月～1月にかけ設置され、11月～12月が盛漁期であった。主に漁獲される漁種はサケで、他にヒラメ、カレイ類、ブリ（ワラサ）等であった。

### 3. 生態調査

主要漁獲物（底魚）の時期別の全長組成と成熟度および食性調査した。

#### 6月調査

ヒラメ…♂ 平均全長32.1cm(26.6cm～36.6cm), 平均体重348.0g(195.0g～523.0g)

♀       〃   35.7cm(29.3cm～40.0cm),       〃   468.0g(272.0g～701.0g)

胃内容物は魚類

※ 現青森県水産課勤務

マコガレイ…♂ 平均全長27.9cm(25.1cm~37.3cm), 平均体重283.8g(174.0g~630.0g)

♀     "     29.2cm(25.4cm~37.8cm),     "     329.0g(210.0g~601.0g)

胃内容物はアミ類、貝類、頭脚類、多毛類、クモヒトデ

マ ガ レ イ…8尾を測定し、雌が7尾、不明1尾であった。

雌の平均全長は (21.0cm~30.4cm)、平均体重は174.8g(104.0g~294.0g)であった。

ア イ ナ メ…平均全長37.9cm(30.1cm~45.3cm)、平均体重803.6g(261.0g~1440.0g)

## 8月調査

ヒ ラ メ…♂ 平均全長29.5cm(26.3cm~32.6cm), 平均体重311.6g(235.0g~412.0g)

♀     "     29.9cm(27.1cm~39.0cm),     "     348.5g(200.0g~800.0g)

胃内容物は魚類

## 2月調査

マ ガ レ イ…♂ 平均全長21.2cm(19.0cm~23.4cm), 平均体重112.0g(81.0g~136.0g)

♀     "     23.5cm(19.5cm~28.6cm),     "     161.8g(88.0g~243.0g)

すべて空胃

マコガレイ…♂ 平均全長21.2cm(23.8cm~33.8cm), 平均体重306.8g(177.0g~453.0g)

♀     "     31.8cm(25.3cm~37.4cm),     "     422.0g(216.0g~737.0g)

胃内容物は多毛類、魚類、砂